

## 「工作機械シンポジウム2015」の開催について

記者各位

当社(社長:杉森 務)は、2月19日、名古屋市内のホテルにおいて、当社主催による「工作機械シンポジウム2015」を開催しましたので、お知らせいたします。

日本経済を支える「ものづくり」において、工作機械は最も重要な要素であり、常に性能の向上が求められています。当社は、こうした性能向上における潤滑剤の役割を重視し、最新の工作機械技術に関する情報交流の場として、本シンポジウムを企画しました。

12年ぶりの開催となるこのシンポジウムは、「未来をかたちづくる工作機械の今後の方向性と工作機械油に求められる性能」をテーマに、132名の参加者のもと、トヨタ自動車株式会社 常務理事 高見達朗様をはじめ、工作機械技術に精通する有識者に講演いただきました。

今後も当社は、JXグループが経営理念に掲げる行動指針「新しい発想」「信頼の商品・サービス」のもと、付加価値のある商品・サービスの開発と提供に取り組んでまいります。

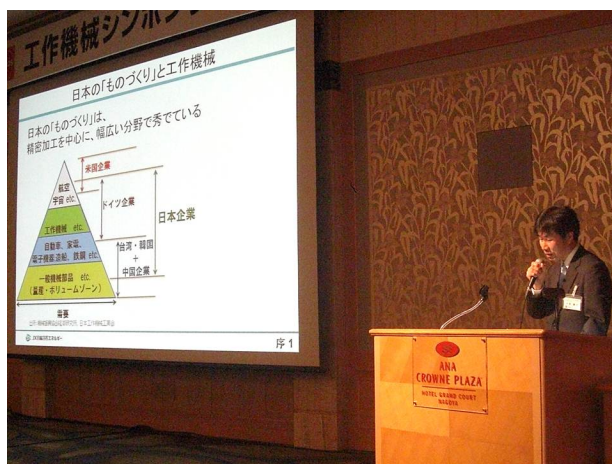
### 【シンポジウムの講演概要】

講演者	講演概要
「最近の工作機械業界動向」 日本工作機械工業会 事務局長 津上 邦夫 様	工作機械に関する主要業種および世界各地の受注状況の要点を解説
「工作機械:その役割と課題」 中部大学 特任教授 稲崎 一郎 様	「生産技術の進展」・「工作機械と切削プロセスの相互作用」などの観点から、工作機械の役割に加え、その課題と対策について講演
「最新の生産技術革新と工作機械、 工具業界への期待」 トヨタ自動車株式会社 常務理事 高見 達朗 様	自動車メーカーとしての競争力強化の必要性、その実現に向けた取り組み、および生産技術革新における「工作機械・工具業界への期待」について講演
「高精度・高能率なものづくりに関する最新技術」 名古屋工業大学 教授 中村 隆 様	自動車の燃費向上に必要な工作機械の「高精度」、「高能率」および「低環境負荷」の技術に関する研究成果について解説
「高精度・高効率加工に寄与する潤滑油・グリース」 JX日鉱日石エネルギー株式会社 潤滑油研究所長 小宮 健一	工作機械(ものづくり)の主要ニーズに応えるべく、工作機械で使用される摺動面油、スピンドル油などの最新技術について、諸性能を交えて紹介

以上



【会場風景】



【JX日鉱日石エネルギー株式会社 潤滑油研究所長 小宮 健一】